



教育目標: 夢と目標を持ち、努力と挑戦を重ね 自信を身に付ける児童の育成

先人の努力と工夫に学ぶ～体験を通して



宝永隧道（通称：今村マブ）探検～3・4年生が学習～ 4月26日（日）

宝永2年（1705年）12月～宝永3年（1706年）6月の間、173日間かけて、山を素掘りしてトンネルが造られました。長さ302mで中間地点までに土砂掃きトンネルがあり、竪穴も2か所掘られています。探検したこの日は、1年に1回の用水路の掃除をされる日で、消防団の方や地域の方が活動されていました。

この水路の水がなくなる掃除に合わせて中に入りました。戸崎の田畑に水を引くために、知恵と努力で成し遂げられた業績を肌で感じ、当時の方々の気持ちを一つにしてつくりあげた思いを強く感じる事ができました。3、4年生の子どもたちはマブのことを総合的な学習の時間で学び、郷土への思いや田畑を潤すために築き上げた人々の思いを体験して学んでいました。当日は、今区の区長 倉原安浩様に説明を聞き、案内をしていただきました。また、蝙蝠の生態調査をされている必由館高校の坂田拓司先生、くまもと里と山研究所の坂本真理子様にも話をいただきました。蝙蝠が一万匹程生息していることや、この周辺の田畑の害虫を食べて、米作り等に貢献していることも教えていただきました。マブの中に住んでいる蝙蝠の群れの突撃に会い、子どもたちは悲鳴をあげていました。「キャーキャー」とマブ中に広がる子どもたちの叫び声にコウモリたちもびっくりしたことでしょう。3、4年生の保護者の方、学校運営協議会委員の皆様、民生委員の方々をはじめ、多くの方のおかげで貴重な体験ができました。ありがとうございました。今後も地域の誇れる遺産を大事にしていきます。

歓迎会 ～1年生を迎えました～

4月16日（木）に新1年生の歓迎会を体育館で行いました。1年生の自己紹介があり、一人一人が自分の好きなことを発表し、2年生から「花の種」とメダルのプレゼントがありました。その後、全員で「猛獣狩りへ行こう！自己紹介」、「じゃんけん貨物列車」で笑顔いっぱいの時間を過ごしました。時間が経つにつれ、「猛獣狩りに行こうよ♪、猛獣なんてこわくない♪」の踊りは、体いっぱい表現し、みんなで声を出して楽しみました。グループになって、お互いを自己紹介するときは、その人の新しい面を知れて、大満足！お互いを知る機会になりました。6年生を中心とした上級生の温かい声掛けとゲームの進行でした。58名の戸崎っ子と先生方が笑顔いっぱい、元気いっぱいの時間になりました。



運動会は5月23日（土）開催です。6月19日（金）は給食を保護者地域の方に食べていただく時間を設けています。7月3日（金）は午後から「夢プロジェクト」を計画しています。ぜひご来校ください。